

中標津町防災訓練を実施しました

10月10日(出)、令和2年度中標津町防災訓練を実施しました。

今回の防災訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、住民参加型ではなく、関係機関の連携協力の強化を図ることを目的として行いました。

訓練は、震度6強の地震により、標津川にかかるすべての橋が不通。多くの建物や道路で被害があり、自衛隊災害派遣要請、応急架設橋設置、家屋の倒壊、水難事故、車両の被災などの場面を想定し訓練を行いました。



自衛隊による応急架設橋設置の様子



自衛隊による航空・地上偵察



警察による被災車両救助訓練



消防による水難救助訓練



自衛隊による倒壊家屋救助訓練



関係車両の橋梁通過訓練



問い合わせは、総務課 防災係まで。

給水訓練を実施しました

10月9日(金)、災害時給水訓練を実施しました。

今回の訓練は、給水活動がスムーズに行えるように、令和元年度に整備した加圧式給水車と、給水資機材を活用し実施しました。

訓練は、震度5弱の地震により、水道本管の漏水に伴い、市街地の一部が断水したことを想定し、役場に給水所を設ける訓練を行いました。



給水計画により給水所の選定



加圧式給水車(容量3m³)



給水コンテナ(容量1m³)



加圧式給水車により送水



給水コンテナに受水



給水栓から給水袋に注入(容量6ℓ)



問い合わせは、上下水道課 水道係まで。

災害発生時に、迅速かつ的確に行動するためには、日頃から、災害を想定した防災訓練に取り組むことが大切です。町内会等が実施する防災訓練に参加して、自分自身や家族の生命や財産を守るために、災害に対する知識や心得を身につけるとともに、近隣住民同士のつながりを広げ、地域防災力の向上を目指しましょう。